

# 水戸市協働推進基本計画（第2次）

# こみっとプラン



水戸市

## 市民と行政との協働都市宣言

(平成21年11月3日)

わたしたちは、人が交流し、活力にあふれ、将来にわたって安心して暮らせる水戸のまちをともに創造していきます。

そのために、お互いの信頼関係のもと、市民はまちづくりに積極的に参加・参画し、行政はその取組がしやすい環境づくりにつとめていきます。

そして、あらゆる分野で市民と行政とが協働の主役となり、まちを愛し、誇りに思う心を育みながら、思いやりにあふれ、地域のかみなぎるまちづくりに取り組んでいきます。

ここに、市制施行120周年から躍動する輝かしい未来へ向けて、水戸市を「市民と行政との協働都市」とすることを宣言します。

## あいさつ



少子化の進行、超高齢社会の到来、人口の減少、さらには、市民ニーズの多様化など、私たちを取り巻く社会情勢は大きく変化しています。その中で、地方自治体は、その役割や行政運営のあり方に大きな変革が求められており、水戸市においても、個性豊かで主体性のある水戸らしいまちづくりを進めていく必要があります。

水戸市が、これまで築いてきた長い歴史と風格を尊重しながら、さらに市民一人ひとりが笑顔にあふれ安心して快適に暮らせる、未来に躍動する先進都市を目指すためには、自分たちの力で地域の課題を見つけて解決方法を考え、自ら行動していく「地域力」を強化することが大切です。

市内では現在、ボランティア団体やNPO等の市民活動団体によって、福祉や国際交流、環境、防災活動などの様々な分野で公益性の高い活動が活発に展開されており、市政にも大きく貢献していただいています。今後も、公共の担い手として、その専門性や、迅速で柔軟性のある行動力に大きな期待を寄せているところです。

本市はこれまで、2008（平成20）年度に「水戸市協働推進基本計画」を策定し、市民活動団体が活動しやすい環境づくりに積極的に取り組むとともに、信頼関係を築きながら、連携・協力して協働のまちづくりを進めてまいりました。

今、さらに、社会情勢や市民のニーズに柔軟に対応しながら、市民、市民活動団体、企業、行政など、様々な主体が円滑に連携・協力し合える環境づくりを推進し、地域課題の解決や行政サービスの向上に取り組むため「水戸市協働推進基本計画（第2次）」を策定いたしました。

今後、本計画に基づいて、協働によるまちづくりの実現に向けた各種施策に全力で取り組んでまいりますので、皆様のより一層のご協力をお願い申し上げます。

平成27年4月

水戸市長 高橋 靖